

ご家庭や地域の皆様からいただいたお声に、子どもたちと教職員のアンケート調査を加えて、相違点や共通点を元に考察を加え、これからの下鴨小学校の取組の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも学校に対して、忌憚のないご意見をお願いいたします。

■ とても思う

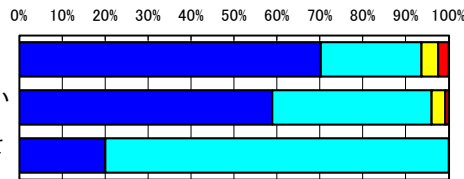
■ そう思う

■ あまりそう思わない

■ そう思わない

①楽しい学校

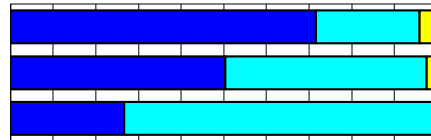
児童 学校は楽しいですか
保護者 子どもは毎日楽しく学校に通っている
教職員 子どもたちは学校で楽しく過ごしている



子ども達が「学校が楽しいと答える割合が、26年度後期より2.7%増加しています。しかし、6.3%の児童がそう思っておらず、その現状やそのことを心配しておられる保護者がおられることを真摯に受け止めなければならないと考えています。子ども達の思いや保護者の方の願いに近づけるよう、楽しくないと思っている児童に寄り添って、担任がきめ細やかな配慮を心がけて取組等を今後も進めます。教職員一同「子ども達が明日の登校を待ち望む楽しい学校」を目指して取り組みを進めていきます。

②友だち

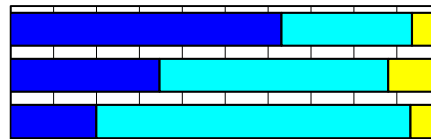
児童 友だちと仲良く協力できますか
保護者 子どもは友達と仲良くできています
教職員 子どもたちは友だちと仲良く活動している



96%ほどの子どもたちにとって、仲良く過ごしているとの思いがあり、学校で友だちと協力し、穏やかな生活を送れている様子がわかります。しかし、前の質問と同様、わずかではありますがそう思っていない児童がいるのも現実です。一人一人が活躍できる場を設け、友だちと仲良く協力することで達成感が感じられるような取組を進めていきたいと考えています。

③チャレンジ

児童 いろいろなことに挑戦(チャレンジ)していますか
保護者 子どもにいろいろなことに挑戦するよう働きかけている
教職員 子どもたちがいろいろなことに挑戦していけるような機会を与えている



自分の目標に向かってチャレンジしている子どもたちの割合は93%と高かった一方で、保護者の方のマイナス評価が12%近くあり、日常生活の中で子ども達が挑戦するように働きかけるのが難しい現状もあるようです。自分に自信が持てるように、部活動などで活躍した子どもたちを朝会で紹介したり、担任だけでなく「認める・ほめる」場面をつくるよう働きかけたりして、学校全体としての取組を進めていきます。ご家庭でも「チャレンジ」を合言葉に、子どもたちへの声かけをお願いします。

④一人一人を大切に

児童 先生は一人一人のことを大切にしてくれている
保護者 学校は子ども一人一人を大切にしていた教育活動を行っている
教職員 子ども一人一人をしっかり理解し、個に応じた指導ができています



本校は「一人一人を大切に」教育を進めていますが、子ども達で8%、保護者の方で10%の方が「あまり大切にされていない」「大切にされていない」という思いをもっておられます。それに対し、不十分だと考えている教職員はおらず、この温度差がとても気になります。現状をしっかりと見つめ直し、個々への対応について再度教職員で見直していきます。

⑤ものを大切に

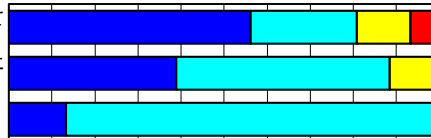
児童 自分やみんなのものを大切にしていますか
保護者 子どもにものを大切にするように働きかけている
教職員 子どもたちにものを大切にしよう指導している



子ども達の多くはものを大切にできているという意識をもっているようです。しかし、保護者の方の「働きかけられていない」という評価や教職員の「指導できていない」というマイナス評価は10%近くあります。現実には休み時間や放課後に使った一輪車などの遊び道具が片づけられていなかったり、借りた体操服や置き傘等が戻ってこない現状や落し物をいつまでも取りに来ない現状があります。学校や地域にある公共物についても大切にしていこう、今後も、家庭・地域・学校が同じ歩調で、物を大切にしよう習慣づけをしていく必要があると考えています。

⑥相談

児童 困ったことがあれば先生に相談していますか
保護者 子どものことについて先生に気軽に相談できる
教職員 子どもや保護者の思いを受け止め相談にのっている



「先生に相談しにくい」と感じている子ども達や相談していない子ども達が20%近くいます。また、保護者の方で10%近くおられます。それに対して教職員のマイナス評価は0%で、教職員が感じている以上に相談しにくいと感じている子どもたちや保護者の方が多い現状があります。保護者や子どもたちからもっと信頼を得られるように、メッセージを敏感に受け止め、解決に向けて努力していきます。

⑦学力向上

児童 授業で学習したことが分かっていますか
保護者 子どもは学習内容が理解できている
教職員 子どもたちは基礎基本の学力が定着している



授業で学習したことに対して「できた」と感じる子どもたちが約94%います。多くの児童が学校での学習内容が身についていると考えられます。しかし、「学習が分からない」という子ども達の割合が6%ほどあり、すべての児童に基礎基本の学習の力が定着するように、「ぐんぐんタイム」での学習を工夫するなど、今後もより確かな学力を目指して取り組んでいきます。ご家庭での励ましをお願いします。

⑧授業研究

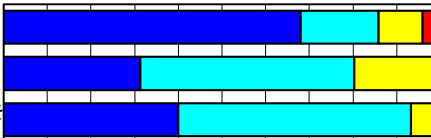
児童 先生はわかりやすく、ていねいに教えてくれますか
保護者 学校は子どもにわかりやすい授業を進めている
教職員 教材研究に努め一人一人に分かる授業を工夫している



90%以上の子ども達・保護者・教職員がプラスの評価をしています。しかし、10%近くの児童がわかりにくさを感じているのも現実です。板書の工夫や授業で提示する資料の工夫など教材研修を進め、今後も子ども達の「わかった」の声が増えるようさらにわかりやすい授業、定着する授業を目指して学校全体で取組を進めていきます。

⑨読書

児童 自分から進んで本を読んでいますか
保護者 子どもに進んで本を読むよう働きかけている
教職員 本の楽しさに気づかせ、進んで本を読むよう指導している



朝の読書タイムの定着により、読書をする子は増えていますが、まだ15%近くの子は進んで本を手取るまでには至っていないようです。PTA等の図書ボランティアの方に図書室開館をお手伝いいただいたり、週2回図書支援員さんに来ていただいたり、低学年の児童には毎週「お話の会」を開催していただいたりし、読書の機会を増やしていただいています。今後も読書好きの子が増えるよう、読書内容の充実を目指した読書指導をしていきます。ご家庭でも子ども達が本を手取る機会が増えるよう、働きかけをお願いします。

⑩聞くこと・話すこと

児童	授業中、話をしっかり聞き、考えて自分の意見を言えていますか	
保護者	子どもは話をしっかり聞き、自分の意見を発表している	
教職員	子どもたちに「聞く・話す」という学習の基本姿勢を身につけさせている	

学習だけでなく学校生活・社会生活の中で大変重要な項目です。「しっかり聞いたり話したりすること」に自信が持てない子どもたちが16%近くいます。普段からしっかり話を聞ける子ども達を育て、国語科をはじめ、すべての学習において自分の思いや考えを伝える場面を意識的に取り入れ、今後も改善をめざします。ご家庭の会話の中でも、集中して聞き、相手に伝わる話し方をするようお声かけをお願いします

⑪家庭学習

児童	家で宿題・予習・復習など勉強していますか	
保護者	子どもに、家で宿題・予習や復習などができるよう努めている	
教職員	子どもたちに適切な課題を与え家庭学習の定着を図っている	

本校は多くの児童が、放課後に習い事や学習塾に通っているため、学校からの宿題に取り組める時間が少ないようです。基礎基本を定着させるための学習プリントや漢字ノートでの書き写しを宿題に出していますが、量が少ないという声もいただいています。どのような課題が適切なのか、子ども達の様子をみながら、子ども達の実態に合った家庭学習を見直していきます。

⑫生活習慣

児童	早ね・早おき・朝ごはんなど 規則正しい生活ができていますか	
保護者	子どもに早寝・早起き・朝ご飯などの基本的なしつけをしている	
教職員	子どもたちの生活習慣を向上させるような取組ができています	

不規則な生活習慣は、健全な発育を妨げます。朝、遅刻してくる児童が多く、朝ごはんを食わずに登校している児童も目立ちます。学校でも生活向上を目指した取組を継続し、「早ね・早起き・朝ごはん」を特に指導しています。学んだことを家庭で実践するためには、ご家族全員の協力が必要です。規則正しい生活を送れるようよろしくお願いします。

⑬あいさつ

児童	元気のよいあいさつができますか	
保護者	家庭で子どもたちに元気よくあいさつするよう声かけをしている	
教職員	子どもたちに挨拶の指導がしっかりできている	

よく知っている校長先生には、朝自分から元気にあいさつできる児童がほとんどですが、校長先生に対するあいさつが誰にでもできるかとなるとできない児童がほとんどです。元気なあいさつ・気持ちの良いあいさつは、コミュニケーションの第一歩です。普段から、誰に対しても同じあいさつが自然にできる子に育ててほしいものです。教職員も含め学校全員で挨拶がしっかりできるよう、引き続き取り組んでいきます。

⑭言葉づかい

児童	正しい言葉づかいができていますか	
保護者	子どもに、時と場に応じた言葉遣いができるよう働きかけている	
教職員	子どもたちに、時と場に応じた言葉遣いができるよう指導している	

子ども達のマイナス評価も、保護者の働きかけのマイナスも15%近くあります。現状としては敬語が使えない児童が多くいます。取組の成果が現れてくるためには、継続的な取組が必要です。今後も時と場に応じた言葉遣いができるように、正しく敬語を使うように、気をつけて指導していきたいと思います。家庭での言葉遣いについても、ご家族みんなで意識していただき、ご協力をお願いします。

⑮行事への参加

保護者	学校行事やPTA行事、地域行事に積極的に参加している	
教職員	PTAや地域の行事などに進んで参加している	

行事に参加してくださる保護者の方や地域の方には、PTA活動や地域行事を通して子ども達を支えていただいております。楽しい行事の中で普段学校では見られない子ども達の姿も見られます。教職員の参加率が低いので、今後は教職員もできるだけ参加し、地域の方との交流に努めたいと考えています。併せて皆様のご参加・ご協力をお願いします。

⑯環境整備

保護者	学校や教室は、教育的な環境がきちんと整備されている	
教職員	学校や教室の教育的な環境を整備している	

環境整備については、改善を求める声が一番多かった北校舎のトイレ改修を予定しています。また、各教室の整理整頓や校内の環境整備を行い、子ども達が安全な環境で学習できるよう整えていきます。校内の植物の管理や周辺の整備は地域の方にお世話になりとてもきれいにいただいています。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

- ☆良い先生にめぐまれ、子どもは毎日楽しく意欲的な活動ができていようで、大変満足しております。
- ☆いつも楽しく学校へ通えていると思います。ありがとうございます。
- ☆子どもは、毎日楽しく学校生活を送っているようです。学校・先生・お友達すべて感謝しています。
- ☆学校・先生には日々お忙しい中、子どもの指導にご協力いただきまして感謝しております。
- ☆いつもありがとうございます。子ども達は楽しく学校に行っています。それだけで喜んでます。
- ☆毎日元気よく楽しく学校へ通うことができ、感謝しております。
- ☆子どもにあった丁寧な学習指導で、ありがたく思っています。何事にも自信が少し持てたようです。
- ☆不安定な子どもの様子に気をくばり、良く見てくださっていることに日々感謝しています。高学年になり勉強内容も難しくなる中、授業以外の時間をさいて、きちんと理解させて頂きありがたく思っています。
- ☆お友達とけんかをしながらも、毎日楽しく学校へ行っています。学校・先生方の対応にも感謝しています。
- ☆子どもの長所を生かして声かけをしていただき、親が気づかなかった得意なことを発見でき感謝しております。
- ☆いろいろな行事に参加させていただく度に成長を感じます。たくさんのお友達と先生のおかげで、本当に毎日楽しいようです。
- ☆子どもが楽しく学校に通えていること、家で学校であったことやできるようになったことなどを話してくれる現状を何よりと思っています。
- ☆いつも安心して子どもを通わせていただいております。ありがとうございます。
- ☆いつも娘がお世話になりありがとうございます。2年生になり友だちもたくさんできて毎日楽しく学校に行っているの親も嬉しんでいます。
- ☆何か問題が起こる度、時間をとって対応してもらいありがとうございます。子ども自身も一つずつ自分の悪い所に気づき正していき、友だちの良い所を見習いながらグンと成長した前期でした。
- ☆いつもどうい学校生活を送っているのか気になっていますが、嫌がらず元気にできていて良かったなと思っています。
- ☆校内で挨拶がきちんとできる子ども達を見ると、教育が行き届いている様子がうかがえる。

励みになるたくさんのご意見をいただきありがとうございます。どの項目も90%近くの方が良い評価をしていただいている上に、具体的に励みとなるお言葉をいただき、大変ありがとうございます。これからも教職員一同力を合わせ、子ども達が毎日笑顔で登校でき保護者の皆さまにも安心していただける学校づくりを目指していきたいと思ひます。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

学校だより・学級通信・HPについて

☆学級通信等で学校の様子を詳しく教えていただきありがとうございます。学級通信は楽しみに読ませていただいております。

☆学級通信で見る事のできない学校生活を知ることが出来て、とても楽しく読ませていただいております。

☆下鴨小学校のホームページに載る学年がかたよりすぎていて、見ていて不快です。今年は、遠足などの行事があっても何も載らない学年と何も無いのに毎日授業毎に載る学年があります。ある程度はバランスがとられるべきだと思います。特に、小学校にあがったばかりで様子が気になる1年生がほとんどなのは残念です。

☆学校だより「下鴨」の行事予定の日付・曜日の間違いが今年は例年以上に見受けられます。小さいことのように感じるかもしれませんが、情報を受け取る側としては不安感・不信感はかなり感じます。仕事のシフトもこれに基づき組んでいます。お忙しいこととは思いますが、この点慎重をお願いします。

☆学級通信や学年だよりでクラスの様子や行事予定など詳しく教えていただき助かります。夏休みのサマースクールや登校日を7月の学年だよりで教えていただけたので夏の過ごし方を計画するにあたってとても参考になりました。いつもとてもていねいに発行していただき感謝しています。

☆学級通信で子ども達の様子を知らせていただきありがとうございます。

☆学校のホームページに4年生の活動をたくさんUPしてくださっていつも楽しみに見ています。大変お忙しいところありがとうございます。

☆HPの写真のUPを楽しみにしておりますので、また、よろしくお願いします。

★学校から発信しているものを楽しみにして見ていただきありがとうございます。これからも学校での様子がよりわかるように、お便りを工夫して発信してまいりたいと思います。

★学校だより「下鴨」の日付・曜日などの間違いについては今後2重3重にチェックし、発行していきたいと思います。申し訳ございませんでした。

★ホームページについては各学年のページは基本的に各担当が記事を書いています。ただ、学年・クラスによっては授業中や活動中に写真を撮る時間がない場合もあります。今後は各学年での偏りがないように、学校の様子やページ等で全学年バランスよく載るようにしていきたい

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

学校評価について

☆前回の学校評価の結果が何故悪かったのか等、説明もなく終わっている。一児童の勝手に一人の教師だけ非難され、学校全体の値打ちが決まるものではない。学校側は保護者のいいなりになりすぎだと思う。

☆質問事項が少なくなってアンケートに答えやすくなりましたが、主語がわからない質問がありました。

☆今回のアンケートは学校が子どもにできているかではなく、家庭が子どもにできているかの問いが多いように感じました。

☆例年に比べて質問数が少なく、記述欄が少ないのは学校側の改善取組への姿勢に対し考えるものがあります。

☆学校評価でありながら「学校は」というのが3～4つ、「家庭で」と始まるのが1つですが、それも含めて「子どもに～しているのは」の項目は「家庭で」答えました。もし主語が変わるのなら結果は大きく変わります。

☆前年と比べ質問事項がかなり減り、記入スペースも小さくなっているがその理由をご教示いただきたい。

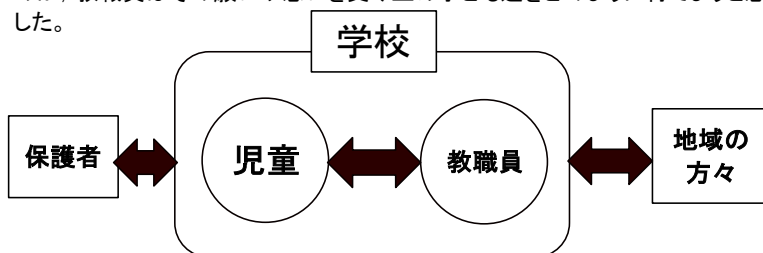
☆アンケートは無記名の方が思ったことが書きやすいと思います。

★今回、学校評価を大きく変えました。児童・保護者・教職員に対する質問事項をそれぞれ同じものとし、一つのことをそれぞれの角度からどう感じているのか評価してもらいました。

また、従来の学校評価の場合



上記のように学校に対してだけの評価をしてもらっていましたが、今回は下記の図のように学校に通っている子ども達は自分たちや学校・先生のことをどう思っているのか、その子ども達のことを保護者の方はどのように見て、どのように育て、どのような願いや思いをもっておられるのか、教職員はその願いや思いを受け止め子ども達をどのように育てようと思っているのかという、三方向から見る事ができる学校評価にしました。



そして、今回いつも学校教育にご協力いただいている地域の方々にもご協力いただき下鴨小学校を評価していただきました。下鴨の子ども達を教職員だけでなく、保護者の方・地域の方々まわりの大人すべてで育てていくそんな下鴨地域であり続けたいと願っています。

★学校評価の記述の欄は教育委員会から指定されている枠の中で一番大きなものを選択しています。ので、これ以上大きな欄にはできません。ご了承ください。

★無記名についても毎年同じご意見をいただいております。今回も学校評価委員会で話し合いご意見をいただいた結果、責任をもって書いていただくということで「記名式でいきましょう。」ということになりました。しかし、名前を書かない自由もありますので、どうしても書きたくないという方は無記名で出されています。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

給食について

☆1年生になるにあたり漠然とした不安の中でも、給食は具体的な不安材料としてあったのですが、苦手なものも食べている様子で、給食って素晴らしいなあと感じています。

☆給食の時間が短すぎると思います。学校が決めておられるのではないと思いますが、「楽しく食べる」「よくかんで食べる」ことが低学年には難しい程時間が短いです。あと10分でも長くっていただけたらと思います。

☆給食がおいしいらしいです。

☆給食の味付けがよくないと聞きます。試食会は在学中1回きりでなくもう少し数を増やしてほしいです。

★多くの児童が毎日の給食を楽しみにしてくれています。学校で友だちと一緒に食べることで、嫌いだったものも食べられるようになることもあ
るようです。

また、本校には栄養教諭が配属されており、より丁寧な栄養指導を子ども達に行うことができています。

★給食時間については現時間が現在確保できる最長の時間になっています。給食時間を長くしようと思うと休み時間を減らすか朝の始業を早
めるか終わりの時間を遅くするかのどれかになります。どれも難しいため、給食時間を変えることはできません。給食の準備を早くするなどの
工夫を各学級で行い食べる時間を少しでも確保できるように努力していきたいと思います。

★試食会については1年生の保護者の方を対象に実施していますが、今後この枠を広げるかどうかPTAと相談し検討していきたいと思いま
す。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なお意見について

指導の在り方について

☆限られた時間の中で工夫された授業ですが、張り切って答えた時の子どもらしい回答が間違いだった場合やその場に合わない意見だった
場合でも、やる気を認めてあげるような対応がもう少し増えたらいいのになと思います。正解はあるようでないという前提での導き方を
されたら、一人一人が自主的に考えていくことを怠らなくなるのでは・・・

☆学校全体の雰囲気がいさぎよいと感じる時があります。

☆国語と算数の授業が遅れるくらいなら、国語と算数の宿題は毎日あった方がよいと思います。

☆子どもの言っていることをよく聞いてほしいです。子どもが何も言わない場合、何らかの事情により言えなくなっていると考えるべきで
す。特に、大人が問いただした場合、子どもが言わなくなる事や子どもの発言が大人の言うことにより誘導されることを十分に認識すべき
です。

☆先生が子どもをきちんとしかることは必要だと思います。しかし、入学して間もない1年生にしては怖いという印象が強くなり、いろ
んなことが言いだせない・話せない状況につながっているようです。クラスをまとめるためかもしれませんが、何か起こった時には、まず
叱るのではなく理由や思いをしっかりと聞き出した上で、共感と指導をしてほしいです。

☆子どもが算数などわからないことがあった時、先生に聞いて理解してくるようには促しているのですが、「先生が忙しそうで聞けな
い・・・。」と。「授業も塾に行っている子達は理解できているみたいだけど、自分には難しくて分からない・・・。」と。家で教えても
ケンカになってしまい。習熟度別の授業があればいいのになと思いますが、家庭でも努力してみます。理科のテスト直しは、是非学校でやっ
ていただきたいです。（毎回そのままなので）

☆班決めなど同じ友だちのことが多く（クラスをまとめやすくするためにされているのか）もう少しいろんな人と協力できるようにしてほ
しいです。先生が決めておられるのであれば気をつけていただきたいです。また、授業中にジャマをする男の子がいるそうですが、先生は
相手をせずに授業を進めて行くそうですがそのような対応で良いのでしょうか。難しい年頃ですが、上手く対応していただけたらと思いま
す。

☆最近の教育はクラスで必要な授業内容を遅くならないようにと、どんどん進んで行く。分からない子を残すなどがない。

☆昨年度に比べ、宿題の量がとても少なくなっている事が気になります。算数の宿題がなかったり、漢字練習も漢字ノートに書かなくなっ
たためしっかり覚えられているのかが心配になります。

☆大変お忙しいとは思いますが、せっかくやっている宿題なのでまちがっている字などあれば、直させてくださるとうれしいです。

☆勉強は今一つ理解しきれなくてそのままにしていることが多いようです。わからないと言えないようです。

☆運動会の騎馬戦で上に乗る人の決め方が立候補だったと後日知りました。男の子が女の子の上に乗っていたり、体格の差があつて（上下
のバランス）良くなかったのではと思う所がありました。

☆算数の授業を参観させていただきましたが、教科書の通りで子どもが理解できていないように感じました。子どもが興味をもって学習で
きるように工夫していただけたらと思います。

☆宿題の丸つけが少し雑なように思います。人数が多くて大変なのはわかりますが、ていねいにして頂きたいです。

☆幼稚園での生活との違いになかなか適応できずにおりましたが、少しずつ小学校がどういう場所かということを理解し楽しめるように
なってきました。先生方にはご迷惑をおかけすることもあると思いますが、子どもそれぞれのペースもありますので、1年生のうちは「学
校って楽しい」と思えるような環境を作っていただきたいと思います。

☆運動会の4年生の演技で漢字が入ったTシャツを着て踊っていましたが、間違った漢字を書いて踊っている児童が2、3名いました。その
児童が正しく覚えていないと、見ている人に伝わってしまいます。人権の視点から考えて気になりました。

★宿題の量や内容については教職員の間でもどうすればよいのか話題にあがることが多くあります。学年が上がるにつれて、スポーツ少年
団、サークル、様々な習い事、学習塾に通う児童が増え、その中には、学校から出される家庭学習に取り組む時間の確保に苦労しているよう
です。担任によって内容や量が変わるのではなく、学校として各学年にあったものを共通して出せるように、教職員で話し合い検討していきたい
と思います。また、子ども達ががんばって取り組んできたものを丁寧に見るのは指導者として当たり前のことです。いい加減な指導にならない
よう、今一度みんなで見直していきたいです。

★授業で学習したことがわからないと答えている児童が全体の6%います。分からないことをわからないままにしておくのではなく、その日の
学習はその日のうちにきちんと理解し、定着させられるように、つまづいている児童に寄り添ってきめ細やかな学習を進めていきたいと考えて
います。習熟度別学習も単元によっては取り入れるなど、様々な学習方法・指導方法を積極的に取り入れていきたいです。

★学校でトラブルが起きた時の対応については今後も丁寧な対応を心掛けていきたいです。子どもの思いをしっかりと聞いた上で共感し、どこを
どうすればよいのかしっかりと指導していきたいと思います。

★正しいことを教え、間違っていることをそのままにしないようにしっかりと指導していきたいと思います。ご指摘いただきありがとうございました。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なお意見について

環境について

☆教室にエアコン・パソコン・大型テレビなどが整っていて素晴らしい教育環境だと思います。あとは校舎やトイレなどが新しくなると更
に望ましいですね。

☆トイレの洋式化と校庭の砂ぼこりをどうにかしてほしいです。予算が・・・と毎年の返答ですが、近隣でも全て工事終了した学校も聞か
れます。一つの学校を全て改修するのではなく、予算が限られているのなら、一部改修を市内広く行うなど公平な対応を考えてください。砂
ぼこりは喘息など健康に直結しますので真剣に対応してください。

☆トイレの改修が少しずつでもできればと思います。夏場には臭いもひどくなるようですし何かいい方法があればいいのになと思います
す。

☆家庭科室の汚さにとても驚きました。食事を作る環境ではないような気がしました。改善はできないのでしょうか。

☆下校時、業者等の車が校内や校門付近に駐車往來することがあります。十分に注意して頂いているとは思いますが、できれば車と子ども
が同じ門を使うことのない環境の方がよいと思います。

☆更衣ですが4年生から普通の体育の時でも男女分けていただいた方がよいのではないかと思います。

★地域の方からもたくさんご意見をいただいているトイレについてですが、12月～3月の間に北校舎の2・3階のトイレが快適トイレに改修されます。もうしばらくお待ちください。

★運動場のほこりについては定期的に運動場に塩化カルシウムをまいて対策を打っています。砂ぼこりがひどい時にはまく回数を増やしていきたいと考えています。

★家庭科室については清潔な部屋が保てるように清掃をしっかり行ってまいります。

★他に門がないため同じ門の使用が余儀なくされます。車の出入りについては十分注意をしてもらっています。

★更衣室ですが体育館の1階に女子用の更衣室があり、いつでも自由に使えるようになっています。必要であれば使ってください。また、体育の更衣更については、児童の発達段階などに考慮して考えていきたいと思います。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

友だちとのトラブル・いじめについて

☆思春期を迎えた子ども達の成長過程ということもありますが、集団・グループになって一定の誰かを否定的に見たり、言葉で批判したりという状況がかなり多くなっているように思います。グループ化したり群れたりすることは仕方のないことかもしれませんが、あまりに偏った見方・考え方に拍車をかけているようで時々怖くなります。

☆6年生の女子でクラブ活動の際に、いじめの入口のようなことがあると聞いたと聞き気になっています。その子がある女兒のお茶を他の児童の水筒に入れたり、その子の衣服を他の児童に見せびらかしていたようです。イタズラの範囲で終わるならいいのですが、こんな世の中なので先生方にも把握してもらう方がいいかと思い書きました。我が子も直接見た話ではなく、友だちが見たのを聞いたようです。

☆クラスで子どもが同じクラスの子にたたかれる出来事があり、相談に行った際に急いでいるからと話を聞いてもらえない様になりました。できれば、ちゃんと間に入っていたかかったです。

☆友だちとの関係が今一つ上手くいっていない様子で、何かあると学校へ行きたくないと言います。先日の中学生の自殺の新聞記事を読み入るように読み、彼と先生のやりとりの中にいじめの内容があるのを見つけ「ぼくもこんなんされている」と訴えていました。上手くかわせば他の子と仲良くできると思うのですが、しつこくされているようです。

★どの問題も早急に対応しています。一つひとつ丁寧に事実を確認し、今後同じことが起こらないように指導をしています。

★友だちとのトラブル・いじめは早期発見・早期解決が大切になってきます。お家で子ども達から聞かれたことは、すぐに担任までお知らせください。

★学校でも一人ひとりの児童の様子をしっかり観察し、変わった様子を見逃さず、しっかり寄り添って問題を一緒に解決していきます。また、ルールを守れなくて迷惑をかけたり、友だちに嫌な思いをさせてしまったりしたときには、何がいけなかったのかを十分に話し合い、しっかり理解させ同じことを繰り返さないように指導していきます。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

その他

☆スマートフォンやタブレットの使い方が気になります。大きな問題が起こらないうちに具体的な指導をしていただけると助かります。

☆言葉遣いを教えているつもりなのですが、汚い言葉を頻繁に使うようになってきています。家庭でも気をつけますが見ていただけるとうれしいです。

☆普段から親と先生が顔を会わせる機会が少ないように思います。参観日以外でも、様々な形で保護者が参加して多くの大人の目がある状況も良い様に思います。

☆日ごろから先生方には子どもを丁寧に指導くださり大変感謝しています。フレンドリー活動や低学年との関わりは刺激になりとても楽しいようです。

☆下鴨祭はフレンドリー活動のグループではなく従来通りのクラス単位の方がいいと思います。その方が子ども達も当日も前日準備も生き生きと取り組めてましたし、保護者も参加しやすかったです。運動会で大玉ころがしが下鴨音頭になったことも、学校側は子ども達の意見や感想をお聞きになっているのでしょうか？あるいはその必要はないとお考えですか？

☆図書室での良書の充実、物語との出会いの場をもっと多く設けて頂けたらと思います。

☆選書会のことですが、今年の品揃えが昨年までのものとかかなり違っていたので驚きました。実用書・絵本・薄手の本などが多く、じっくり読み込める本がかなり少なかったように感じました。高学年の子ども達には物足りない内容だったのではないのでしょうか。納入業者が変わったと聞きましたが、業者や並べる本の基準はどのように決めているのでしょうか？子ども達がじっくりと本と親しみ、心の栄養となるような質の高い本が選べる選書会であってほしいと願っています。

☆先日の自由参観には母と一緒に伺い大変貴重な時間を過ごさせていただきました。せっかくの機会なので長時間学校におりました所、日頃の弱い母が少し辛そうでした。できれば教室の後ろに、立つのが辛い保護者が腰かけられるイス等おいていただけるととてもありがたいと思いました。

☆今年1月に実施された学校での漢字検定の内容について今後も実施されるのでしょうか。

☆マイドリームライフ（5年生の総合的な学習）では、対象がほとんど「お父さん」であつたと聞いて残念でした。マイドリームがほとんど「お父さん」で、PTAの用がほとんど「お母さん」なのは、旧態依然とした日本の男女格差意義の縮図だと思います。母親もマイドリームを言えます。男女半々の小学校で男女共同参画の意識をもてるように、マイドリームの対象は「お父さん」「お母さん」を半々にしていただこうお願いいたします。

★高学年では「ケータイ教室」を実施し、正しい使い方や犯罪にあつた例などを学習しています。学校でも指導しますが、夜は親が預かるなど、各ご家庭できちんとルールを決めて使用できるように話し合ってみてください。

★異学年の児童とのつながりが非常に希薄になっているこのご世時に、縦割り活動はとても大切なものであると考えています。毎月1回のフレンドリー活動を通して縦のつながりが深まるように取組を進めています。いろいろなご意見があるとは思いますが、子ども達の意見も取り入れながら、縦割り活動でも楽しいと思えるような内容にしていきたいと考えています。

★選書会での本の内容についてはたくさんの方から今年度ご意見をいただきました。次年度どのような内容がよいのかしっかり検討して、行いたいと思います。

★参観していただく席ですが、気がつかず申し訳ございませんでした。妊婦のお母さんや足が痛い方などにはイスを準備していますので、遠慮なく申し出てください。

★男女差に限らず、いろいろな場面で人権については、鋭い感覚を身につけて物事に取り組まないといけないと考えています。今後もこのようなことがないように取組を進めてまいります。

平成27年度 前期学校アンケート「自由記述欄」具体的なご意見について

地域の方々より

- ☆下鴨小学校の児童はいきいきと育っているように思います。学校と地域社会が連携し、児童たちを愛情をもって見守っていきましょう。
- ☆校長先生・教頭先生はじめ教職員各位に地域行事に積極的にご参加を賜わり有り難く大変感謝しております。地域が子ども達と接し、安心・安全な下鴨小学校を向上し地域力をスパイラルアップできるよう学校側におかれましては更なるご協力を賜わりたく存じます。
- ☆1日でも早くトイレの改修を希望します。
- ☆毎月、健康すこやかサロンに子ども達が来てくれて歌や踊り、また話しかけてくれて元気をもらって楽しい時間を過ごしています。ありがとうございます。今年の運動会で全校の子ども達が「下鴨音頭」を踊ってくれて下鴨に伝わる行事の継承や世代間交流のきっかけになったと感謝しています。
- ☆お話の会へのご協力いつもありがとうございます。絵本等を通じての子ども達とのふれあいはとても楽しく、子ども達の成長を身近に感じられてとても嬉しいです。
- ☆遊具などの後片付けができていない。話を聞けない。
- ☆高学年の児童が自転車で先を争って四つ角をスピードを出して曲がるのをみたことがあります。危ないので注意してください。
- ☆子ども達のあいさつについては、普段の面識の有無が関係しているものと思われます。
- ☆時間や規則を守ることに重要性を見出せていない子どもや理解や行動がゆっくりしている子どもを他の子どもが見下しているのかな？という場面を見たことがあります。いつの時代も子どもの社会は大人の社会の縮図です。学校と協力しだらかであたたい人的環境をめざしたいと改めて思いました。
- ☆不登校児童への取組はどのようにしておられますか。もう少しわかればよいかと思います。
- ☆ゆうゆうクラブを利用している子ども達も、下鴨小学校の子ども達です。先生方との連携をより一層強めて頂くようお願いします。
- ☆登下校のコースは最初に決まった道順をお願いします。1年生で今日は〇〇からと時々コースを変える児童がいます。
- ☆学区内の関係団体（PTA・少補・交通安全会・子ども見守り隊等）を中心に、積極的に支援活動の取組を展開されているが、学区内全体としての参加支援取組が今後の課題として残っている。安心・安全のための環境整備や学校との交流・意見交流の場へ積極的に参加したいと思っている。
- ☆私達地域の大人達が常に下鴨小学校の子ども達の行動言動を活視し「正しい方向性を指導」出来るようにしてゆきたいと思っています。
- ☆年度初めに小学校に、何度か訪問させていただいた折に、子ども達が自発的に挨拶をしてくださったことがとても感じが良く、御指導が行き届いていると感心しました。
- ☆挨拶する大切さは理解できているのだが、いざ外で会うとよそ見をして逸らしてしまう。恥ずかしいのであろうと受けとり、成長と共に完成されていく事を期待しています。
- ☆アンケートの集計に使う時間を直接子どもと関わることに使ってほしいと思います。

子ども達、保護者、地域の皆様からのお声やご意見を真摯にうけとめ、教職員一同、今後も研鑽を積み、子どもたちの学力向上に結びつく授業や一人一人を大切にした学級経営・学校経営に努め、「いじめ問題」にも予防から取り組んでいきたいと思ひます。そして、保護者・地域・学校がより密接に協力して子ども達に関わることが大切だと考えておりますので、話し合いをしたり、いろいろな活動をしたりして、共に子どもたちの健やかな成長を見守っていきたくて思ひます。個々のご意見やご質問につきましては、今後も検討・対応していきたくて思ひます。アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。